

◆防犯防災部の合同パトロール活動報告

皆さんは夕方、「カチッ！カチッ！」というどこか懐かしい感じの音がするのを聞かれたことがあるでしょうか。当自治会防犯防災部が主体となって行っている防犯、防火のためのパトロールの際にパトロール隊員が鳴らしている拍子木を打つ音です。

今回は7月25日金曜日に行われたパトロールに参加させていただきました。
当日の自治会の参加者は8名、千葉南警察署の 警察官の方も 参加された合同パトロールでした。



約1時間程のパトロール、すれ違う方達からお辞儀や労いの言葉をかけられることも



パトロールは18時におすみが丘第一自治会集会場を出発し、当自治会の西の端をとけあい通り方面へと北上します。

かしの木公園に差し掛かると、警察官の方から公園は当自治会のエリアのパトロールで注意して見るポイントですとアドバイスがありました。ただルートに沿って歩くだけでなくこういう視点があるとパトロールもより充実したものとなります。

また、警察官の方からは定期的にパトロールを行っている自治会は少ないが、パトロールが犯罪の抑止に繋がることは間違いないとの話があり、パトロールの意義を感じられることも足取りを軽くします。

とけあい通りにぶつかったところで右折し、今度は当自治会の北の端を東へ。おすみが丘5丁目交差点の手前で右折し、公園通りを南下。その後、公園通り中央の三叉路を渡り、4丁目に入ります。一旦公園通りを離れ、東に向けて坂を上がります。車で通る時には気にも留めませんが、歩くとなかなかの勾配です。坂の途中が当自治会の東の端で、そこで右折し、土気南中学校の校庭に向かって今度は下り坂です。右手に金刀比羅神社のある場所を通り、土気南中学校の校庭にぶつかる所で右折し、小渋医院の前を通り、再び公園通りを南下します。

創造の杜の北東の端に到達した所で一旦拍子木はお休みし、創造の社交差点を渡り、トライアルの東側を通り、公園通りから1本西に入り、拍子木を再開です。緑道のある道と交わる所で右折し、さくら公園の手前の広場まで来た所で小休止し、警察官の方の講話をお聞きしました。警察官の方からはパトロールの道すがら色々なお話を聞いていましたが、整理した形で自治会の皆さんへの情報提供をいただきました。(以下、[概要に記載])

[警察官の方の講話の概要]

1. 県内の犯罪

(1)件数の多い犯罪

自転車の窃盗。鎌取駅が県内最多。土気駅も少なくない

特徴はほとんどが無施錠であること。無施錠だと自宅からでも盗まれる。

(2)特殊詐欺(7/24現在)

電話での詐欺55億円。昨年1年間で41億円をすでに超えている。

掛かってくる電話の6割からが海外から。+で始まる番号の電話は海外。出ない方が無難。電話に出てしまっても、キーを操作するとか、指定された先に電話するとか要求された行動をしないことが大切。

以下は固定電話の場合の対策の例。

<対策1>

70歳以上(または70歳以上の家族と同居者)は「ナンバー・ディスプレイ」および「ナンバー・リクエスト」の月額利用料を無料とするサービスがあるので利用を。

<対策2>

国際電話利用契約の利用休止申請。これは年齢に関係なく可能。

警察で国際電話利用契約の利用休止申請の代理申請の手続きもしている。

詐欺に注意!



<対策3>

留守番電話の設定をしておく。

(参考)アポ電強盗

最近の強盗は家に現金がある情報を得てからの場合が多い。

不審な電話に迂闊に情報を与えないことが重要。万一、自宅に現金があることを話してしまった場合は避難の検討も必要。

2. 県内の交通事故 (7/24現在)

交通事故による死者は全体では減っていて、全体で61人(前年同期比▲16人)。

うち高齢者は30人(前年同期比▲5人)。

高齢者の比率が高まっている。

4人に1人が高齢者。人通りの少ない道路では一時停止を守らない等注意が必要。

警察官の方の講話の後は緑道をあけぼの通りまで北上し、あけぼの通りを創造の社交差点まで進み、創造の杜の北東の角から左に入り、スタート地点の集会場に戻り、合同パトロールは終了しました。



パトロールのルートは当自治会のほぼ全域を回るルートが組まれていました。普段これだけの範囲を徒步で周囲を見ながら歩くこともないので新鮮な経験でした。

警察官の方の講話の中で、事件事故に関係ない話として『貯「筋」をしましょう。動けるときには動いて筋肉をつけておくと年を取った時に自分の体が楽になる。貯「筋」目当てにパトロールも続けていただくとよい』との話がありました。外歩きにより季節となったら皆さんもパトロールに参加されてみてはいかがでしょうか。

また、千葉南警察署との合同でのパトロールは今回の7月をもって終了となりました。約10年に渡り、警察署員が勤務時間外で対応されていたそうです。深く感謝申し上げます。今後は防犯防災部部員を中心とした防犯パトロールが奇数月に実施されます。

取材・文 田中 (2025/7/25)
撮影 島・鈴木・手島 (2025/6/27)